

令和2年12月2日

## 令和元年度地方教育費調査確定値の公表

文部科学省では、学校教育、社会教育及び教育行政のために地方公共団体が支出した経費（決算額）の状況を明らかにするため、地方教育費調査を昭和24会計年度から毎年実施しています。

また、教育委員会の組織等の状況を明らかにするため、地方教育費調査の一部として教育行政調査を隔年で実施しています。

今般、令和元年度の地方教育費調査（平成30会計年度）及び教育行政調査の結果が取りまとめられましたので、公表します。

### 1. 調査内容

- 1) 調査対象：大学，短期大学を除く公立の学校並びに都道府県及び市町村教育委員会
- 2) 調査項目：支出項目別・財源別の学校教育費，社会教育費，教育行政費等並びに教育委員会の類型，教育長・教育委員の構成，事務局本務職員数等

### 2. 調査結果の主な概要

- 1) 平成30年度に支出された地方教育費総額は1兆9,695億円（前年度比1,386億円，0.9%減）。
- 2) このうち，学校教育費は1兆4,404億円（同1,180億円，0.9%減）。支出項目別にみると消費的支出（同147億円，0.1%）は増加，資本的支出（同795億円，5.4%）と債務償還費（同533億円，6.1%）は減少。
- 3) 社会教育費は1兆5,267億円（同531億円，3.4%減）。
- 4) 令和元年5月1日現在の女性教育委員の割合は，都道府県教育委員会で43.2%（前回調査から0.5ポイント上昇），市町村教育委員会で40.7%（同0.9ポイント上昇）。また，女性教育長の割合は，都道府県で8.5%（同2.0ポイント上昇），市町村で5.0%（同0.8ポイント上昇）で，いずれも過去最高。

### 3. 今後の対応

都道府県を始め関係機関にお知らせするとともに，国及び地方における教育諸施策を検討・立案するための基礎資料として活用を図る。

<担当>総合教育政策局調査企画課

課 長：岸 本 哲 哉

国際教育統計専門官：毛 利 るみこ

統計情報分析係長：宮 脇 美 穂

電話：03-5253-4111（代表）（内線 3548, 2266）

## 【調査結果のポイント】

### 【 1 】 地方教育費調査（平成30会計年度）

#### 1 地方教育費総額（表1・2、図1）

■ 平成30年度に支出された地方教育費総額（地方公共団体が公立の学校教育（大学・短期大学を除く）、社会教育、教育行政のために支出した経費）は、15兆9,695億円。前年度と比べて1,386億円（0.9%）減少した。

表1 地方教育費の概要（平成30会計年度）

区分	総額		学校教育費		社会教育費		教育行政費		
	億円	%	億円	%	億円	%	億円	%	
総額	159,695	△0.9	134,404	△0.9	15,267	△3.4	10,024	3.4	
財源別	国庫補助金	18,186	△3.0	17,380	△2.5	643	△13.5	163	△7.9
	都道府県支出金	75,011	△0.3	70,427	△0.4	1,619	△3.2	2,965	3.4
	市町村支出金	58,266	0.0	40,108	0.2	11,363	△2.5	6,795	3.4
	地方債	8,126	△6.8	6,438	△7.6	1,593	△5.1	95	27.5
	寄附金	106	25.2	51	47.9	50	9.3	5	13.8
支出項目別	消費的支出	132,016	0.4	112,253	0.1	10,080	0.3	9,683	3.3
	資本的支出	18,016	△6.0	13,994	△5.4	3,797	△9.2	225	18.2
	債務償還費	9,663	△7.0	8,157	△6.1	1,390	△11.4	116	△13.2

(注) 1 地方教育費総額とは、地方公共団体が、公立の幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校、高等学校、中等教育学校、専修学校、各種学校及び高等専門学校における学校教育活動、社会教育活動及び教育行政のために支出した経費の決算額合計である。

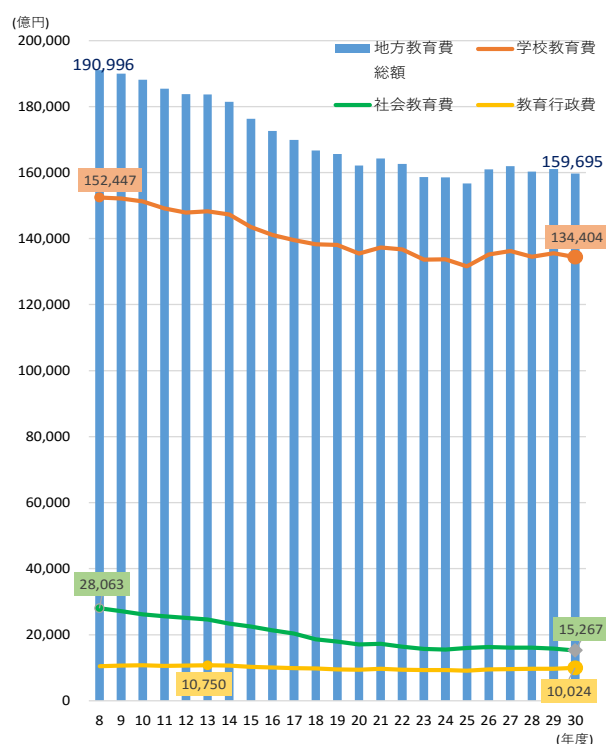
2 単位未満を四捨五入しているため、計と内訳の合計とは一致しない場合がある。(以下の各表において同じ。)

表2 教育分野別地方教育費の推移

区分	地方教育費総額	学校教育費	社会教育費	教育行政費
	億円	億円	億円	億円
平成8年度	190,996	152,447	28,063	10,486
9	189,959	152,145	27,123	10,692
10	188,126	151,230	26,188	10,708
11	185,360	149,129	25,609	10,623
12	183,757	147,935	25,148	10,675
13	183,648	148,245	24,653	10,750
14	181,388	147,293	23,420	10,675
15	176,320	143,550	22,484	10,286
16	172,614	141,153	21,383	10,078
17	169,947	139,531	20,437	9,979
18	166,655	138,261	18,610	9,783
19	165,648	138,077	18,031	9,539
20	162,108	135,510	17,110	9,488
21	164,332	137,344	17,291	9,698
22	162,615	136,729	16,409	9,477
23	158,678	133,597	15,743	9,338
24	158,566	133,716	15,533	9,317
25	156,722	131,559	16,028	9,135
26	160,946	135,112	16,298	9,536
27	161,968	136,263	16,141	9,564
28	160,301	134,520	16,046	9,735
29	161,081	135,584	15,799	9,698
30	159,695	134,404	15,267	10,024
(構成比)		(84.2%)	(9.6%)	(6.3%)
増減(億円)	△1,386	△1,180	△531	326
伸び率(%)	△0.9	△0.9	△3.4	3.4

(注) 表中網掛けは昭和24会計年度からの最高値を示している。

図1 教育分野別地方教育費の推移



## 2 学校教育費

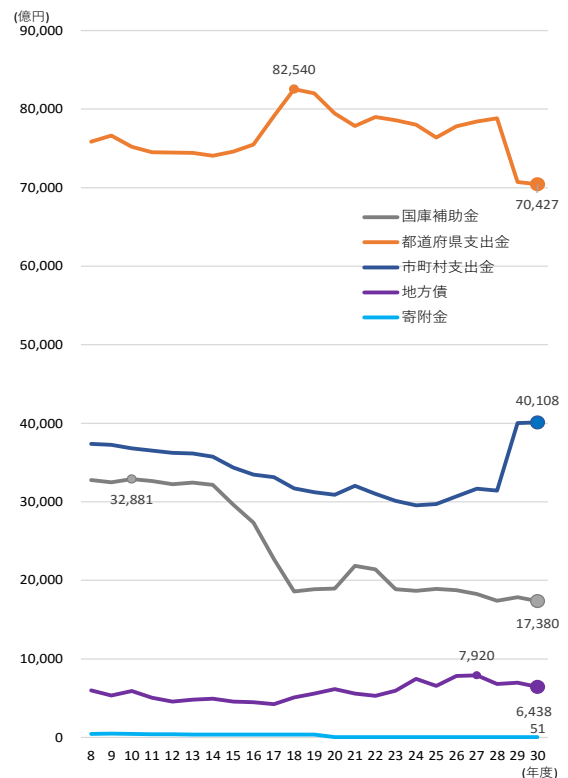
- 平成30年度に支出された学校教育費（地方公共団体が公立の学校教育（大学・短期大学を除く）のために支出した経費）は、13兆4,404億円。前年度と比べて1,180億円（0.9%）減少した。
- 財源別に見ると、国庫補助金を財源とする学校教育費支出は前年度から450億円（2.5%）、地方債を財源とする学校教育費支出は前年度から526億円（7.6%）減少した。
- また、支出項目別に見ると、消費的支出（人件費、教育活動費など、経常的に支出される経費）は、前年度と比べて147億円（0.1%）微増、資本的支出（建築費、設備・備品費など、将来に残るもの（資本の形成）に対する支出）は、795億円（5.4%）減少した。

### ① 財源別の学校教育費の推移（表3、図2）

表3 財源別学校教育費の推移

区分	学校教育費	国庫補助金	都道府県支出金	市町村支出金	地方債	寄附金
	億円	億円	億円	億円	億円	億円
平成 8年度	152,447	32,768	75,862	37,370	5,981	466
9	152,145	32,473	76,621	37,248	5,324	479
10	151,230	32,881	75,193	36,815	5,915	426
11	149,129	32,654	74,511	36,507	5,049	408
12	147,935	32,242	74,463	36,224	4,585	421
13	148,245	32,444	74,444	36,157	4,800	400
14	147,293	32,155	74,073	35,736	4,942	387
15	143,550	29,657	74,614	34,349	4,548	382
16	141,153	27,337	75,481	33,445	4,497	394
17	139,531	22,708	79,097	33,134	4,225	368
18	138,261	18,577	82,540	31,697	5,080	367
19	138,077	18,875	82,013	31,205	5,609	375
20	135,510	18,960	79,458	30,910	6,170	12
21	137,344	21,838	77,865	32,035	5,594	13
22	136,729	21,388	78,990	31,018	5,317	17
23	133,597	18,892	78,600	30,120	5,973	12
24	133,716	18,671	78,004	29,546	7,482	14
25	131,559	18,909	76,384	29,712	6,542	12
26	135,112	18,779	77,794	30,692	7,831	16
27	136,263	18,256	78,408	31,663	7,920	15
28	134,520	17,414	78,845	31,416	6,818	27
29	135,584	17,830	70,730	40,026	6,964	34
30	134,404	17,380	70,427	40,108	6,438	51
(構成比)		(12.9%)	(52.4%)	(29.8%)	(4.8%)	(0.0%)
増減(億円)	△ 1,180	△ 450	△ 303	82	△ 526	16
伸び率(%)	△ 0.9	△ 2.5	△ 0.4	0.2	△ 7.6	47.9

図2 財源別学校教育費の推移



- (注) 1 表中網掛けは昭和24会計年度からの最高値を示している。  
 2 平成20会計年度からの寄附金の減少は、調査項目を変更したことによる。  
 3 平成29会計年度以降の市町村支出金の増加は、教職員の給与負担が道府県から指定都市へ移譲したことによる。

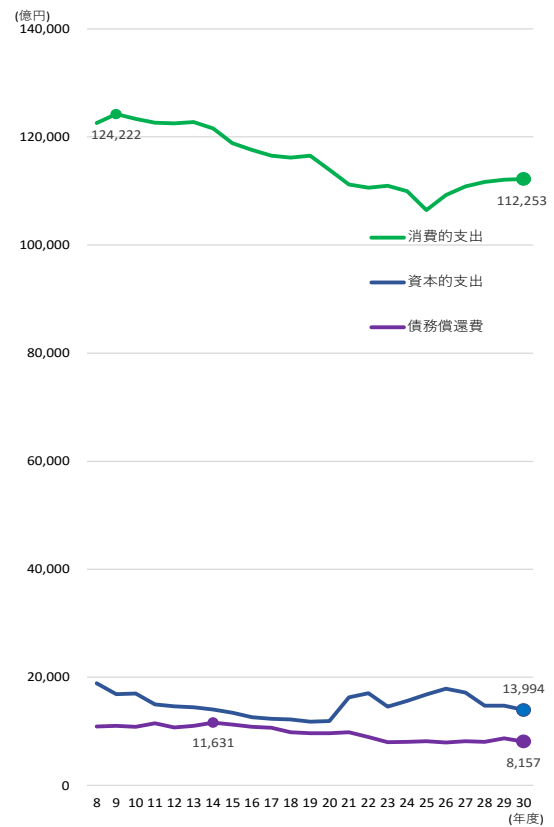
## ② 支出項目別の学校教育費の推移（表4、図3）

表4 支出項目別学校教育費の推移

区分	学校教育費	消費的支出		資本的支出		債務償還費
		うち人件費	うち建築費			
平成4年度	149,407	115,739	102,726	23,597	17,881	10,071
8	152,447	122,573	109,231	18,919	14,471	10,955
9	152,145	124,222	110,817	16,894	12,969	11,028
10	151,230	123,346	110,035	16,990	13,276	10,894
11	149,129	122,620	109,291	15,018	11,802	11,491
12	147,935	122,519	108,766	14,655	11,178	10,761
13	148,245	122,751	108,939	14,490	11,298	11,004
14	147,293	121,611	107,670	14,051	11,153	11,631
15	143,550	118,842	105,323	13,458	10,954	11,250
16	141,153	117,630	104,084	12,667	10,191	10,856
17	139,531	116,516	102,825	12,333	9,919	10,682
18	138,261	116,191	102,712	12,209	10,246	9,861
19	138,077	116,552	103,066	11,839	9,812	9,685
20	135,510	113,913	100,608	11,900	10,072	9,697
21	137,344	111,172	97,472	16,300	12,630	9,871
22	136,729	110,653	97,065	17,104	14,739	8,973
23	133,597	110,957	97,045	14,599	12,430	8,040
24	133,716	109,977	96,076	15,631	13,696	8,108
25	131,559	106,476	92,498	16,879	14,649	8,204
26	135,112	109,260	93,869	17,901	15,582	7,950
27	136,263	110,848	94,165	17,213	15,027	8,203
28	134,520	111,678	94,304	14,763	12,730	8,079
29	135,584	112,105	94,349	14,789	12,883	8,690
30	134,404	112,253	93,969	13,994	12,011	8,157
(構成比)		(83.5%)	(69.9%)	(10.4%)	(8.9%)	(6.1%)
増減(億円)	△1,180	147	△380	△795	△872	△533
伸び率(%)	△0.9	0.1	△0.4	△5.4	△6.8	△6.1

(注)表中網掛けは昭和24会計年度からの最高値を示している。

図3 支出項目別学校教育費の推移

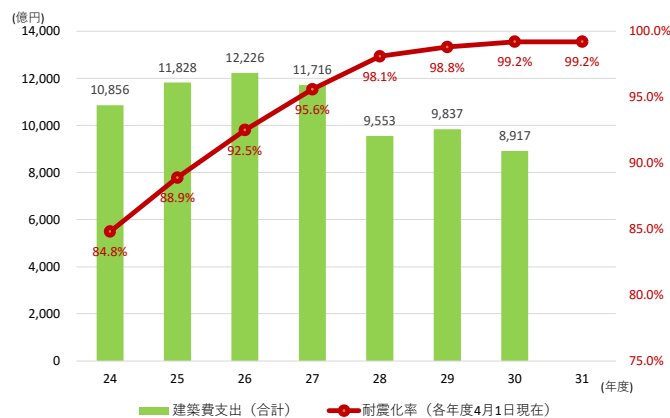


## ③ 学校教育費における資本的支出の推移（表5）

表5 学校教育費（資本的支出，うち建築費）の推移

区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	伸び率
	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	
学校教育費の資本的支出	15,631	16,879	17,901	17,213	14,763	14,789	13,994	△5.4
うち（全学校種）	13,696	14,649	15,582	15,027	12,730	12,883	12,011	△6.8
うち建築費（高等学校（全日制））	6,697	7,412	7,729	7,451	6,061	6,264	5,696	△9.1
うち建築費（中学校）	4,159	4,416	4,497	4,265	3,492	3,572	3,220	△9.9
うち建築費（高等学校（全日制））	1,883	1,889	2,123	2,236	1,814	1,735	1,643	△5.3

(参考) 公立小・中学校の建築費支出と耐震化率の推移



## 学校教育費における人件費（表 6、図 4）

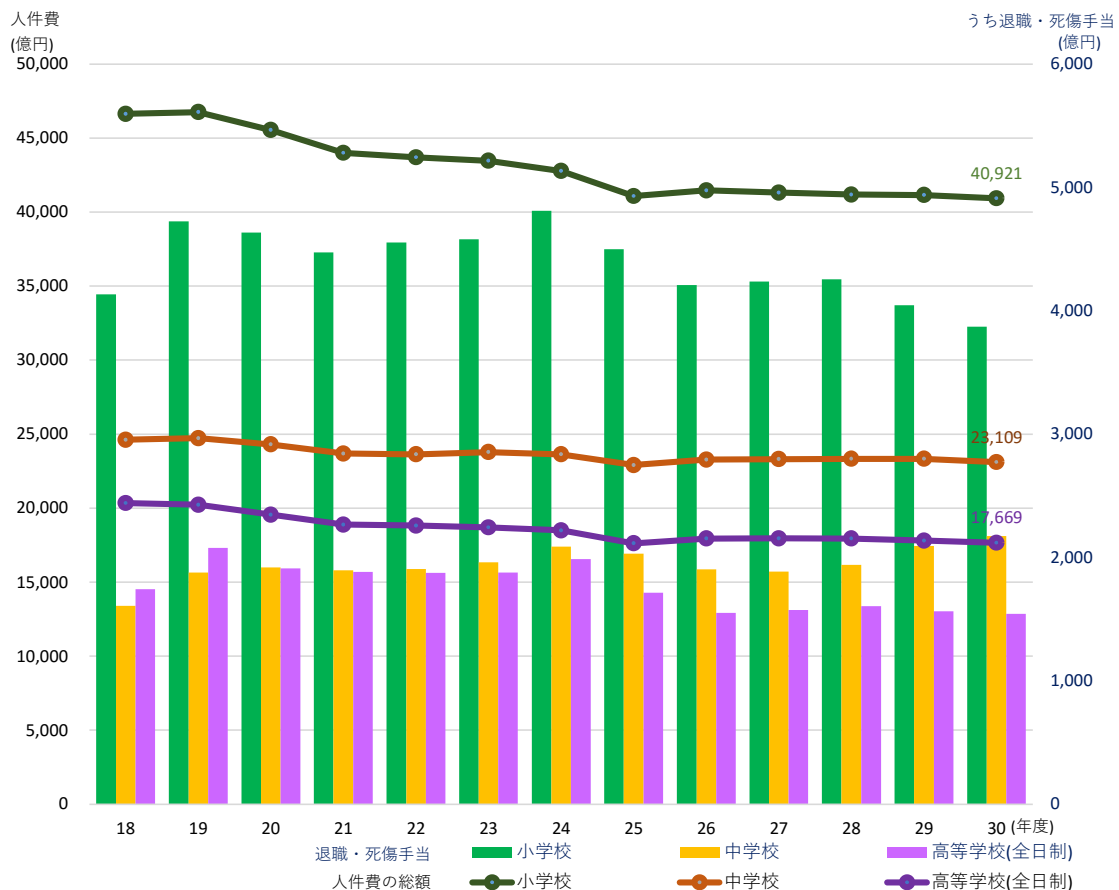
- 学校教育費に占める人件費の割合は69.9%となり、前年度からほぼ横ばいで推移している。
- 学校種別に見た場合、小学校は前年度比221億円（0.5%）、中学校は同215億円（0.9%）、高等学校（全日制）は同140億円（0.8%）減少している。

表 6 学校教育費（うち人件費及び退職・死傷手当）の推移

区 分	学校教育費				小学校			中学校			高等学校(全日制)					
	計	うち人件費	(割合)	うち退職・死傷手当	学校教育費	うち人件費	(割合)	うち退職・死傷手当	学校教育費	うち人件費	(割合)	うち退職・死傷手当	学校教育費	うち人件費	(割合)	うち退職・死傷手当
平成 18年度	138,261	102,712	(74.3)	8,344	62,862	46,639	(74.2)	4,134	34,332	24,616	(71.7)	1,607	27,380	20,337	(74.3)	1,742
19	138,077	103,066	(74.6)	9,694	62,550	46,740	(74.7)	4,723	34,485	24,726	(71.7)	1,876	27,152	20,224	(74.5)	2,077
20	135,510	100,608	(74.2)	9,429	61,658	45,539	(73.9)	4,632	34,193	24,297	(71.1)	1,919	26,011	19,549	(75.2)	1,910
21	137,344	97,472	(71.0)	9,188	62,824	43,997	(70.0)	4,474	34,954	23,676	(67.7)	1,896	25,651	18,889	(73.6)	1,882
22	136,729	97,065	(71.0)	9,308	62,386	43,687	(70.0)	4,554	35,089	23,624	(67.3)	1,906	25,291	18,818	(74.4)	1,874
23	133,597	97,045	(72.6)	9,394	60,800	43,456	(71.5)	4,578	34,372	23,786	(69.2)	1,960	24,534	18,706	(76.2)	1,877
24	133,716	96,076	(71.9)	9,924	60,636	42,772	(70.5)	4,809	34,493	23,637	(68.5)	2,087	24,626	18,491	(75.1)	1,987
25	131,559	92,498	(70.3)	9,159	59,798	41,073	(68.7)	4,499	33,968	22,917	(67.5)	2,029	23,986	17,629	(73.5)	1,716
26	135,112	93,869	(69.5)	8,507	60,899	41,465	(68.1)	4,207	34,618	23,283	(67.3)	1,903	25,196	17,952	(71.2)	1,550
27	136,263	94,165	(69.1)	8,557	60,869	41,311	(67.9)	4,235	34,656	23,313	(67.3)	1,887	25,918	17,956	(69.3)	1,575
28	134,520	94,304	(70.1)	8,686	59,302	41,184	(69.4)	4,255	33,971	23,337	(68.7)	1,939	25,909	17,952	(69.3)	1,606
29	135,584	94,349	(69.6)	8,604	59,751	41,142	(68.9)	4,045	34,247	23,325	(68.1)	2,093	25,881	17,809	(68.8)	1,564
30	134,404	93,969	(69.9)	8,457	59,242	40,921	(69.1)	3,869	33,594	23,109	(68.8)	2,175	25,466	17,669	(69.4)	1,543

(注)表中の「割合」は、学校教育費に占める人件費の割合を表す。

図 4 公立小・中・高等学校(全日制)の人件費と退職・死傷手当の推移



### 3 社会教育費 (表7・8)

- 平成30年度に支出された社会教育費は、1兆5,267億円。前年度と比べて531億円(3.4%)減少した。
- 支出項目別に見ると、消費的支出(前年度比31億円, 0.3%)は増加しているが、資本的支出(同384億円, 9.2%)と債務償還費(同179億円, 11.4%)が減少している。

表7 支出項目別社会教育費の推移

区 分	社会教育費	消費的支出		資本的支出		債務償還費
			うち人件費		うち土地・建築費	
	億円	億円	億円	億円	億円	億円
平成 5年度	27,071	11,019	3,069	12,593	10,339	3,459
6	27,103	11,753	3,928	11,463	9,702	3,887
7	28,025	12,182	4,076	11,434	9,587	4,408
8	28,063	12,766	4,211	10,238	8,527	5,059
9	27,123	13,002	4,306	8,737	7,146	5,384
10	26,188	12,946	4,377	8,015	6,388	5,227
11	25,609	12,859	4,352	7,017	5,705	5,732
12	25,148	12,917	4,327	6,479	4,930	5,752
13	24,653	13,106	4,302	5,766	4,389	5,781
14	23,420	12,694	4,214	4,952	3,844	5,774
15	22,484	12,336	4,109	4,475	3,421	5,673
16	21,383	12,089	3,913	3,669	2,636	5,625
17	20,437	11,667	3,831	2,960	2,156	5,810
18	18,610	11,082	3,712	2,747	1,939	4,781
19	18,031	10,908	3,641	2,678	1,865	4,445
20	17,110	10,510	3,421	2,477	1,720	4,123
21	17,291	10,348	3,258	3,263	2,226	3,680
22	16,409	10,100	3,100	2,999	2,019	3,310
23	15,743	10,035	3,034	2,720	1,671	2,988
24	15,533	10,189	2,893	2,747	1,782	2,596
25	16,028	10,251	2,786	3,457	2,426	2,320
26	16,298	10,333	2,798	3,853	2,762	2,111
27	16,141	10,375	2,772	3,803	2,798	1,964
28	16,046	10,344	2,725	4,016	2,968	1,685
29	15,799	10,049	2,719	4,181	2,950	1,569
<b>30</b>	<b>15,267</b>	<b>10,080</b>	<b>2,714</b>	<b>3,797</b>	<b>2,780</b>	<b>1,390</b>
(構成比)		(66.0%)	(17.8%)	(24.9%)	(18.2%)	(9.1%)
増減(億円)	△ 531	31	△ 5	△ 384	△ 171	△ 179
伸び率(%)	△ 3.4	0.3	△ 0.2	△ 9.2	△ 5.8	△ 11.4

(注)表中網掛けは昭和24会計年度からの最高値を示している。

■ 社会教育費を施設別にみると、女性教育施設費（前年度比3億円，25.6%），公民館費（同1億円，0.1%）等が微増している。一方，体育施設費（同198億円，5.3%），博物館費（同151億円，9.8%），図書館費（同118億円，4.1%）等が減少している。

表8 施設別社会教育費（うち土地・建築費）の推移

区 分	社会教育費計		公民館費		図書館費		博物館費		体育施設費		青少年教育施設費	
	億円	うち土地・ 建築費	億円	うち土地・ 建築費	億円	うち土地・ 建築費	億円	うち土地・ 建築費	億円	うち土地・ 建築費	億円	うち土地・ 建築費
平成 15年度	22,484	3,421	3,049	458	3,424	365	2,410	330	5,958	975	820	39
16	21,383	2,636	2,893	372	3,368	300	2,136	216	5,865	864	869	65
17	20,437	2,156	2,761	338	3,280	236	2,052	203	5,928	713	826	67
18	18,610	1,939	2,584	271	3,061	218	2,041	272	4,997	666	772	50
19	18,031	1,865	2,565	294	3,215	364	1,904	185	4,659	545	668	38
20	17,110	1,720	2,453	280	2,942	169	1,727	77	4,513	629	595	32
21	17,291	2,226	2,477	354	2,922	202	1,732	228	4,597	803	565	38
22	16,409	2,019	2,281	265	2,873	235	1,664	257	4,266	645	521	49
23	15,743	1,671	2,189	249	2,878	218	1,492	89	4,086	609	492	37
24	15,533	1,782	2,107	260	2,754	199	1,465	68	3,835	740	468	36
25	16,028	2,426	2,268	426	2,669	221	1,436	136	4,096	1,032	440	30
26	16,298	2,762	2,282	411	2,850	294	1,342	127	4,129	1,130	488	54
27	16,141	2,798	2,271	412	2,837	312	1,475	223	3,889	1,073	479	64
28	16,046	2,968	2,175	400	2,797	294	1,439	211	3,950	1,181	439	62
29	15,799	2,950	2,183	395	2,917	338	1,539	278	3,760	1,129	491	100
30	15,267	2,780	2,185	426	2,799	282	1,389	182	3,562	1,082	467	79
(構成比)			14.3%	(15.3%)	18.3%	(10.1%)	9.1%	(6.6%)	23.3%	(38.9%)	3.1%	(2.8%)
増減(億円)	△ 531	(△171)	1	(31)	△ 118	(△56)	△ 151	(△95)	△ 198	(△47)	△ 24	(△22)
伸び率(%)	△ 3.4	(△5.8)	0.1	(8.0)	△ 4.1	(△16.5)	△ 9.8	(△34.3)	△ 5.3	(△4.2)	△ 4.8	(△21.6)

区 分	女性教育施設費		文化会館費		その他の 社会教育施設費		教育委員会が行った 社会教育活動費	文化財保護費	
	億円	うち土地・ 建築費	億円	うち土地・ 建築費	億円	うち土地・ 建築費		億円	うち土地・ 建築費
平成 15年度	35	2	1,915	477	1,723	388	1,626	1,525	388
16	32	1	1,644	194	1,599	284	1,572	1,406	340
17	28	0	1,385	82	1,382	192	1,451	1,343	326
18	25	0	1,380	82	1,260	143	1,299	1,192	237
19	30	4	1,278	85	1,185	104	1,329	1,199	246
20	29	3	1,183	104	1,137	121	1,301	1,230	305
21	33	10	1,190	152	1,203	167	1,327	1,244	271
22	20	2	1,108	90	1,113	186	1,325	1,238	291
23	18	0	1,096	112	1,013	133	1,334	1,146	223
24	17	0	1,100	147	1,096	143	1,563	1,128	187
25	17	1	1,185	215	1,096	99	1,604	1,217	267
26	16	1	1,244	305	1,091	169	1,612	1,243	270
27	15	1	1,132	240	1,091	161	1,667	1,286	313
28	15	3	1,186	352	1,066	174	1,731	1,248	290
29	13	2	1,100	262	1,022	182	1,510	1,261	265
30	17	6	1,018	230	1,032	178	1,534	1,264	314
(構成比)	0.1%	(0.2%)	6.7%	(8.3%)	6.8%	(6.4%)	10.0%	8.3%	(11.3%)
増減(億円)	3	(5)	△ 82	(△32)	10	(△4)	24	2	(50)
伸び率(%)	25.6	(292.0)	△ 7.4	(△12.4)	1.0	(△2.1)	1.6	0.2	(18.8)



【 2 】 教育行政調査（令和元年5月1日現在）

1 教育委員会数（表9）

■ 令和元年5月1日現在の教育委員会数は1,856であった。うち市町村教育委員会（特別区、一部事務組合、共同設置及び広域連合の教育委員会を含む。以下同じ。）の数は1,809となり、前回調査（平成29年度）から2減少した。これは、一部事務組合の解散等によるもの。

表9 類型別教育委員会数の推移

区 分	平成	平成	平成	平成	令和 元年度	増減	市町村教育 委員会内構成比 %
	23年度	25年度	27年度	29年度			
総 数	1,878	1,866	1,861	1,858	1,856	△2	
うち都道府県教育委員会	47	47	47	47	47	－	
うち市町村教育委員会	1,831	1,819	1,814	1,811	1,809	△2	
市	786	789	790	791	792	1	(43.8)
特別区	23	23	23	23	23	－	(1.3)
町	750	742	741	740	739	△1	(40.9)
村	183	183	182	182	182	－	(10.1)
一部事務組合	86	79	75	72	70	△2	(3.9)
共同設置教育委員会	1	1	1	1	1	－	(0.1)
広域連合	2	2	2	2	2	－	(0.1)

(注) 1 各年度の5月1日現在。(以下の各表において同じ。)

2 「市町村教育委員会」には、特別区、一部事務組合、共同設置及び広域連合の教育委員会を含む。(以下の各表において同じ。)

## 2 教育委員 (表 10, 図 5~7)

- 教育委員総数のうち女性が占める割合は、都道府県教育委員会で43.2% (前回調査から0.5ポイント上昇), 市町村教育委員会で40.7% (同0.9ポイント上昇) となり, いずれも過去最高となった。
- 教育委員総数のうち保護者が占める割合は、都道府県教育委員会で31.6% (同2.5ポイント上昇), 市町村教育委員会で32.7% (同0.6ポイント上昇) となり, いずれも過去最高となった。
- 教育委員の平均年齢は、都道府県教育委員会は59.2歳 (同0.1歳上昇), 市町村教育委員会は59.1歳 (前回同) となった。

表 10 年齢別教育委員数の推移

### 都道府県教育委員会

区 分	23年度	25年度	27年度	29年度	構成比	元年度	構成比	増減
					%		%	
総 数	232	233	232	234		234		—
4 0 歳 未 満	2	3	1	1	(0.4)	1	(0.4)	—
4 0 ~ 4 9 歳	31	41	41	42	(17.9)	44	(18.8)	2
5 0 ~ 5 4 歳	34	31	36	36	(15.4)	31	(13.2)	△5
5 5 ~ 5 9 歳	36	40	34	31	(13.2)	33	(14.1)	2
6 0 ~ 6 4 歳	62	46	44	49	(20.9)	52	(22.2)	3
6 5 ~ 6 9 歳	45	59	52	44	(18.8)	39	(16.7)	△5
7 0 歳 以 上	22	13	24	31	(13.2)	34	(14.5)	3
[再掲]								
総 数 の うち 女 性	80	91	92	100	(42.7)	101	(43.2)	1
総 数 の うち 保 護 者	62	71	71	68	(29.1)	74	(31.6)	6
総 数 の うち 教 職 経 験 者	52	46	44	43	(18.4)	44	(18.8)	1
平 均 年 齢	59.5歳	58.6歳	58.9歳	59.1歳		59.2歳		0.1

### 市町村教育委員会

区 分	23年度	25年度	27年度	29年度	構成比	元年度	構成比	増減
					%		%	
総 数	7,275	7,276	7,257	7,293		7,282		△11
4 0 歳 未 満	81	91	91	121	(1.7)	104	(1.4)	△17
4 0 ~ 4 9 歳	1,185	1,217	1,161	1,316	(18.0)	1,350	(18.5)	34
5 0 ~ 5 4 歳	1,087	1,094	1,099	1,004	(13.8)	997	(13.7)	△7
5 5 ~ 5 9 歳	992	964	1,002	934	(12.8)	926	(12.7)	△8
6 0 ~ 6 4 歳	1,587	1,546	1,415	1,370	(18.8)	1,332	(18.3)	△38
6 5 ~ 6 9 歳	1,445	1,528	1,595	1,668	(22.9)	1,567	(21.5)	△101
7 0 歳 以 上	898	836	894	880	(12.1)	1,006	(13.8)	126
[再掲]								
総 数 の うち 女 性	2,540	2,637	2,749	2,901	(39.8)	2,967	(40.7)	66
総 数 の うち 保 護 者	2,173	2,207	2,230	2,339	(32.1)	2,381	(32.7)	42
総 数 の うち 教 職 経 験 者	2,061	2,064	2,037	2,095	(28.7)	2,085	(28.6)	△10
平 均 年 齢	59.3歳	59.1歳	59.3歳	59.1歳		59.1歳		—

- (注) 1 本表には教育長 (平成 27 年 4 月施行の「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」改正以前の制度における教育長である教育委員を含む。) を含まない。
- 2 「保護者」とは、学校教育法で規定する保護者の範囲で、現在未成年に対する親権者もしくは未成年後見人をいう。(成年に達しない子の父母であれば、当該教育委員会の所管する学校で教育を受けている子供の保護者に限らない。)

図5 女性の教育委員数及び教育委員全体に女性が占める割合の推移

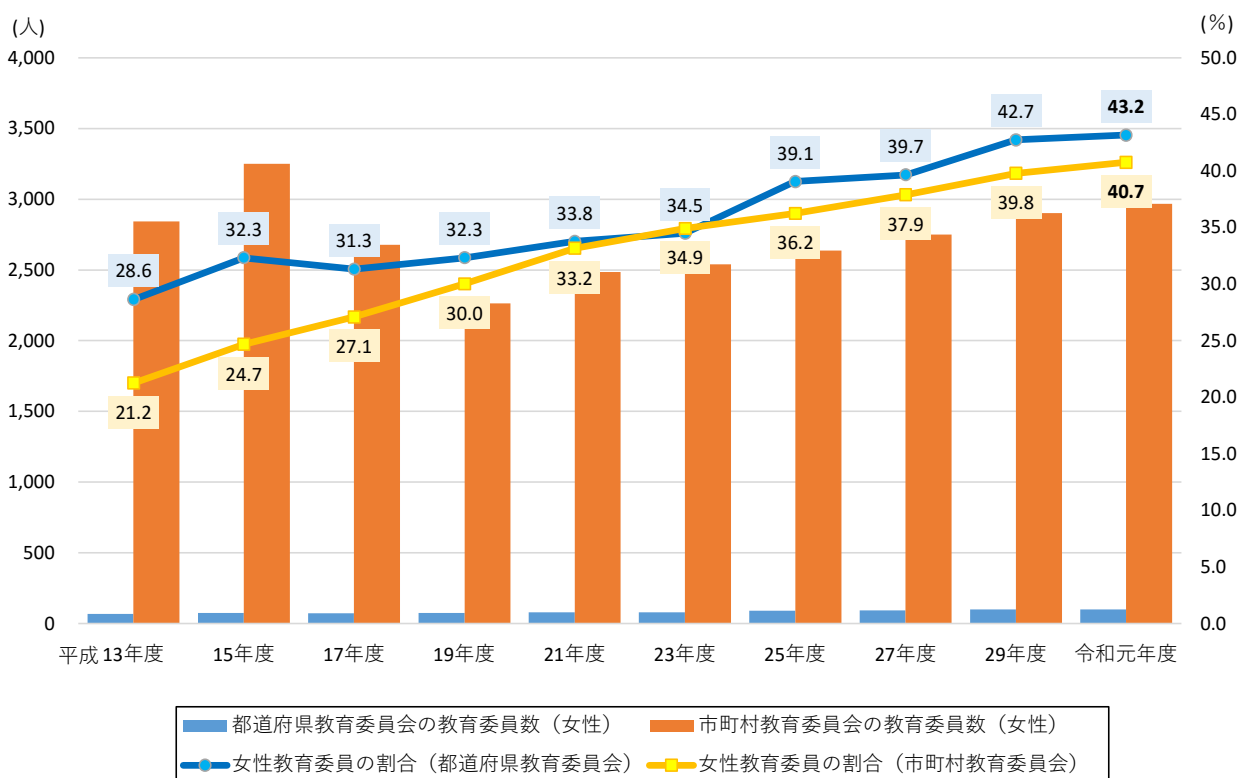


図6 保護者の教育委員数及び教育委員全体に保護者が占める割合の推移

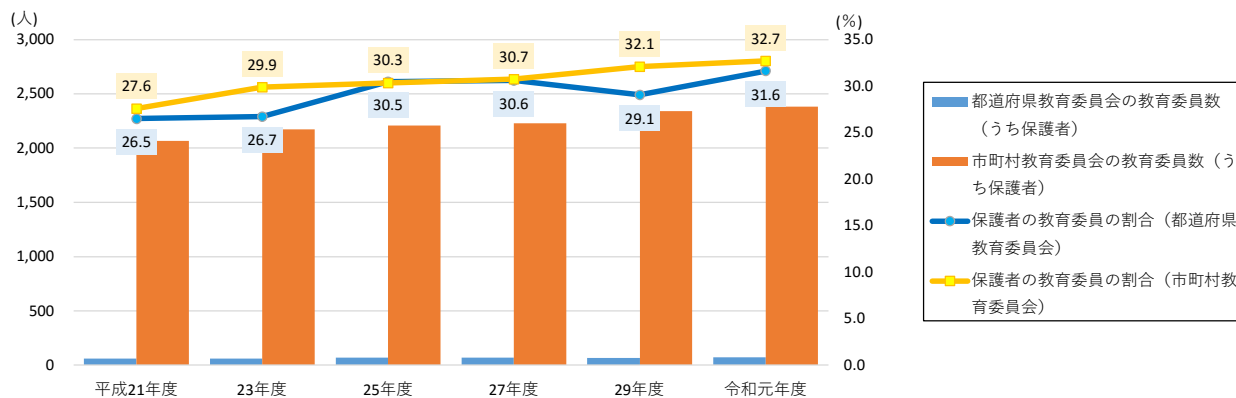
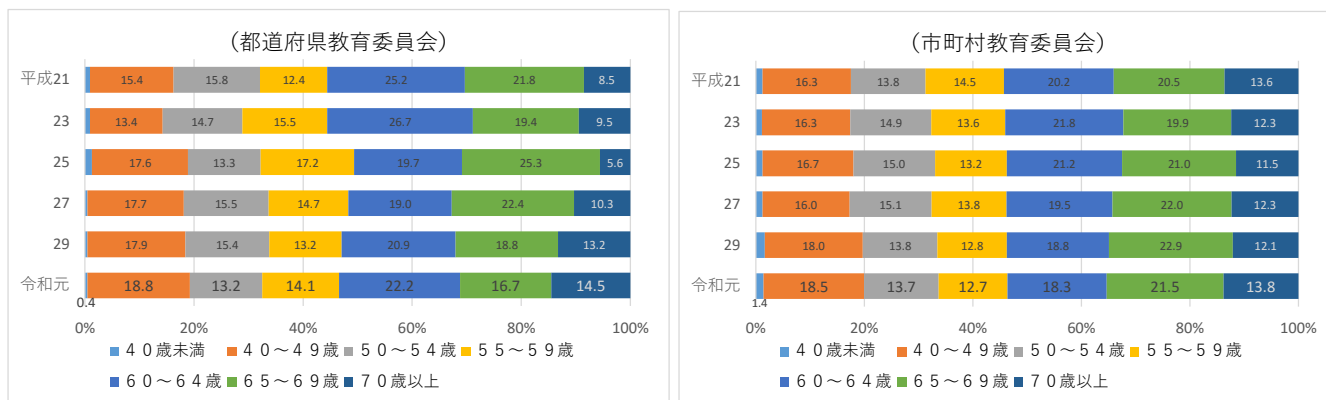


図7 年齢段階別教育委員の構成比



### 3 教育長 (表 11, 図 8・9)

- 教育長総数のうち女性が占める割合は、都道府県で8.5% (前回調査から2.0ポイント上昇), 市町村では5.0% (同0.8ポイント上昇) となり, いずれも過去最高となった。
- 教育長の平均年齢は, 都道府県で61.0歳 (同0.3歳低下), 市町村で64.1歳 (同0.2歳上昇) となった。

表 11 年齢別教育長数の推移

#### 都道府県教育委員会

区 分	23年度	25年度	27年度	29年度	構成比	元年度	構成比	増減
総 数	47	47	46	46		47		1
5 0 歳 未 満	—	2	1	—	(—)	—	(—)	—
5 0 ~ 5 9 歳	19	15	15	9	(19.6)	11	(23.4)	2
6 0 歳 以 上	28	30	30	37	(80.4)	36	(76.6)	△1
[再掲]								
総 数 の うち 女 性	2	2	1	3	(6.5)	4	(8.5)	1
総 数 の うち 保 護 者	1	2	2	2	(4.3)	6	(12.8)	4
総 数 の うち 教 職 経 験 者	16	21	19	11	(23.9)	10	(21.3)	△1
平 均 年 齢	60.5歳	59.5歳	60.2歳	61.3歳		61.0歳		△0.3

#### 市町村教育委員会

区 分	23年度	25年度	27年度	29年度	構成比	元年度	構成比	増減
総 数	1,720	1,720	1,716	1,724		1,723		△1
4 0 歳 未 満	—	1	—	1	(0.1)	4	(0.2)	3
4 0 ~ 4 9 歳	4	4	1	4	(0.2)	4	(0.2)	—
5 0 ~ 5 4 歳	26	23	24	17	(1.0)	17	(1.0)	—
5 5 ~ 5 9 歳	264	250	203	174	(10.1)	162	(9.4)	△12
6 0 ~ 6 4 歳	807	806	818	817	(47.4)	803	(46.6)	△14
6 5 ~ 6 9 歳	470	495	517	558	(32.4)	550	(31.9)	△8
7 0 歳 以 上	149	141	153	153	(8.9)	183	(10.6)	30
[再掲]								
総 数 の うち 女 性	60	63	62	72	(4.2)	87	(5.0)	15
総 数 の うち 保 護 者	54	43	50	49	(2.8)	53	(3.1)	4
総 数 の うち 教 職 経 験 者	1,200	1,199	1,208	1,234	(71.6)	1,285	(74.6)	51
平 均 年 齢	63.4歳	63.4歳	63.7歳	63.9歳		64.1歳		0.2

(注) 一部事務組合及び広域連合教育委員会の教育長のうち, 構成市町村の教育長が兼ねるものを除く。

図8 女性の教育長数及び教育長全体に女性が占める割合の推移

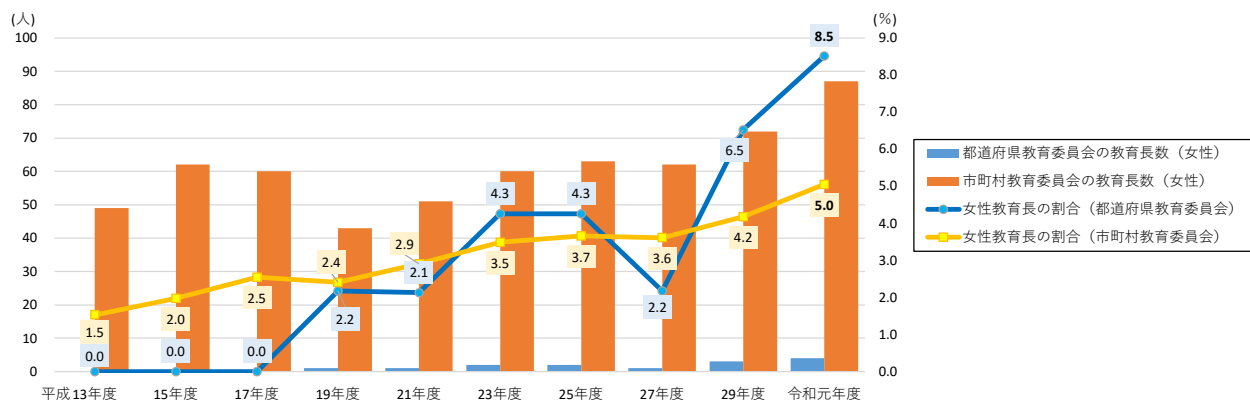
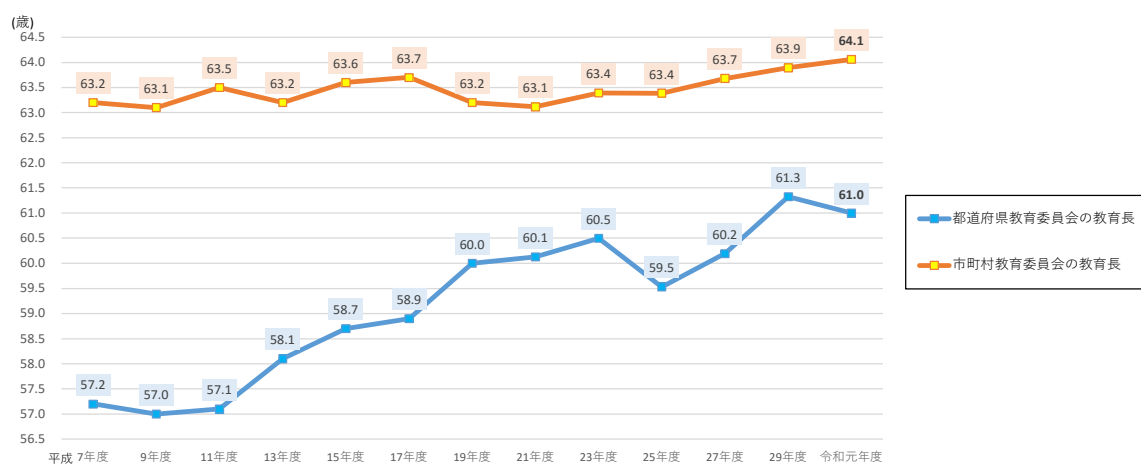


図9 教育長の平均年齢の推移



#### 4 事務局本務職員 (表 12・13)

- 教育委員会事務局の本務職員総数は、都道府県教育委員会で15,924人(前回調査から108人減)、市町村教育委員会で58,001人(同2,477人増)となった。
- 市町村教育委員会における指導主事(充て指導主事を含む)の状況をみると、7,229人(同415人増)となった。  
また、市町村教育委員会において、指導主事(充て指導主事を含む)を配置している割合は72.5%で、前回より2.8ポイント上昇した。

表 12 職種別事務局本務職員数の推移

都道府県教育委員会							市町村教育委員会						
区分	23年度	25年度	27年度	29年度	元年度	増減	区分	23年度	25年度	27年度	29年度	元年度	増減
総数	15,561	15,516	15,683	16,032	15,924	△108	総数	54,280	53,583	53,310	55,524	58,001	2,477
指導主事	1,575	1,685	1,733	1,913	1,896	△17	指導主事	4,579	4,720	5,131	5,480	5,941	461
充て指導主事	2,918	2,889	2,924	2,941	2,977	36	充て指導主事	1,417	1,399	1,257	1,334	1,288	△46
社会教育主事	583	595	575	568	556	△12	社会教育主事	1,366	1,292	1,175	1,150	1,098	△52
派遣社会教育主事	149	127	130	120	111	△9	派遣社会教育主事	154	140	130	120	111	△9
社会教育主事補	24	38	32	29	30	1	社会教育主事補	47	25	34	35	47	12
事務職員	9,667	9,542	9,647	9,773	9,685	△88	事務職員	42,246	41,695	41,654	43,301	45,322	2,021
技能職員	600	600	607	659	643	△16	技能職員	2,759	2,738	2,579	2,795	3,023	228
労務職員	45	40	35	29	26	△3	労務職員	1,712	1,574	1,350	1,309	1,171	△138

表 13 市町村教育委員会の人口規模別指導主事・充て指導主事の配置率

区分	23年度	25年度	27年度	29年度	配置教委 当たり平 均人数	元年度	配置教委当 たり平均人数	
	%	%	%	%	人	%	人	
総計	61.6	63.3	65.4	69.7	5.4	72.5	5.5	
人口 規模 別	50万人以上	100.0	97.1	97.1	100.0	43.7	100.0	46.3
	30万人以上50万人未満	100.0	100.0	100.0	100.0	18.5	100.0	19.8
	10万人以上30万人未満	100.0	99.5	100.0	99.5	9.0	100.0	9.4
	5万人以上10万人未満	89.3	89.7	89.7	94.7	4.6	96.5	4.8
	3万人以上5万人未満	83.3	83.7	86.0	89.3	3.0	89.6	3.2
	1.5万人以上3万人未満	60.0	63.6	67.3	74.8	1.9	78.2	1.9
	8千人以上1.5万人未満	43.2	47.8	52.8	61.3	1.3	65.4	1.4
	5千人以上8千人未満	35.4	40.4	44.5	50.9	1.1	55.7	1.1
5千人未満	15.2	16.9	18.3	21.2	1.1	28.4	1.1	
一部事務組合	9.3	10.1	13.3	13.9	1.6	17.1	1.6	
共同設置教育委員会	100.0	100.0	100.0	100.0	3.0	100.0	3.0	
広域連合	50.0	50.0	50.0	50.0	2.0	50.0	2.0	

(注) 指導主事・充て指導主事の配置率とは、当該教育委員会事務局に1人以上の指導主事又は充て指導主事が配置されている割合を表す。

## 【調査の概要】

### 1 調査の目的

学校教育，社会教育，生涯学習関連及び教育行政のために地方公共団体から支出された経費並びに授業料等の収入の実態及び地方教育行政機関の組織等の状況を明らかにして，国・地方を通じた教育諸施策を検討・立案するための基礎資料を得ることを目的として，昭和24会計年度より毎年実施している。

地方教育費調査のうち教育行政調査は昭和28年度より実施している（平成11年度まで毎年実施，以降隔年実施）。

### 2 調査の対象期間

地方教育費調査 平成30会計年度間（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

教育行政調査 令和元年5月1日現在（隔年調査）

### 3 調査対象

都道府県及び市町村（特別区，一部事務組合，共同設置及び広域連合を含む。）の教育委員会並びに公立（公立大学法人が設置する大学に附属して設置されるものを含む。以下同じ。）の幼稚園，幼保連携型認定こども園，小学校，中学校，義務教育学校，特別支援学校，高等学校，中等教育学校，専修学校，各種学校及び高等専門学校（公立大学法人が設置する高等専門学校を除く。）を対象とする。

### 4 調査事項

#### (1) 教育委員会等における教育費調査

- ① 支出項目別，財源別学校教育費
- ② 支出項目別，財源別社会教育費
- ③ 支出項目別，財源別教育行政費
- ④ 教育施設別，科目別収入額

#### (2) 知事部局における生涯学習関連費調査（知事部局所管施設分）

- 支出項目別，財源別生涯学習関連費

#### (3) 教育行政調査

- ① 教育委員会の類型
- ② 教育委員の性別，年齢，職業，履歴及び報酬
- ③ 教育長の性別，年齢，職業，履歴及び報酬
- ④ 事務局の本務職員数

### 5 報告書刊行予定

令和2年12月

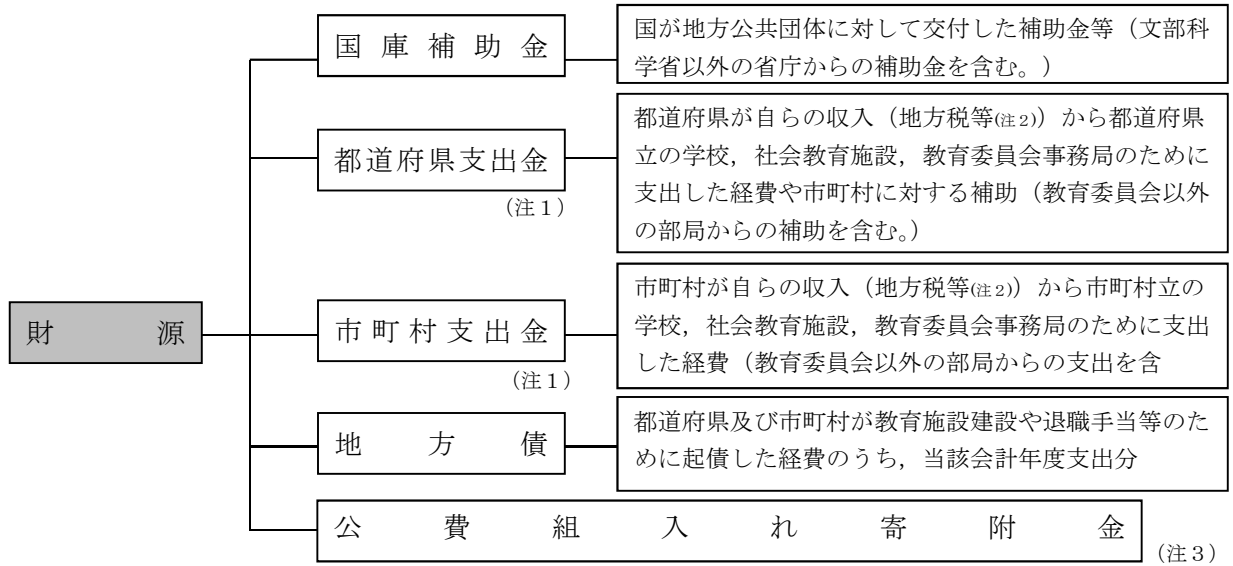
なお，調査結果は，文部科学省ホームページ

（[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/001/index05.htm](https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/001/index05.htm)）にも掲載する。

地方教育費調査用語解説

区 分	教 育 費 の 内 容
学校教育費	公立の幼稚園，幼保連携型認定こども園，小学校，中学校，義務教育学校，特別支援学校，高等学校（全日制・定時制・通信制課程），中等教育学校，専修学校，各種学校及び高等専門学校における学校教育活動のために支出した経費
社会教育費	地方公共団体が条例により設置し，教育委員会が所管する社会教育施設の経費及び教育委員会が行った社会教育活動のために支出した経費（体育・文化関係，文化財保護を含む）
教育行政費	教育委員会事務局（所管の教育研究所等を含む）の一般行政事務及び教育委員会の運営のために支出した経費

本調査では，上記教育費支出を「財源」別・「支出項目」別に分けて把握している。



(注1) 元は国から支出された交付金等であっても，地方公共団体が一般財源として受け入れ，区分経理等を行っていないものは，この調査では都道府県支出金又は市町村支出金に含めている。  
 (注2) 地方交付税や家庭から徴収された授業料，入学金，検定料等が含まれる。  
 (注3) 社会教育費では，「公費に組み入れられない寄附金」も財源に含めている。

